

KEYLEX®

サブキーモデル

SUB KEY MODEL



コンパクトでリーズナブルなシリーズです。
面付本締錠・彫込本締錠があります。

KEYLEX®

500

面付本締錠
彫込本締錠

3 colors

- メタリックシルバー
- メタリックアンバー
- メタリックゴールド

適応扉重量40kg以下
標準扉厚30~45mm

記憶番号
1~12桁まで
任意に設定可能

記憶番号の変更
ロックピン回転
方式

ハンドル

ロックターン式

番号組み合わせ

4,096通り

PAT
※写真は原寸です



KEYLEX® キーレックス 500 面付本締錠 / 彫込本締錠

■材 質：亜鉛合金

■仕 上：MS(メタリックシルバー)塗装 / MU(メタリックアンバー)塗装 / MG(メタリックゴールド)塗装

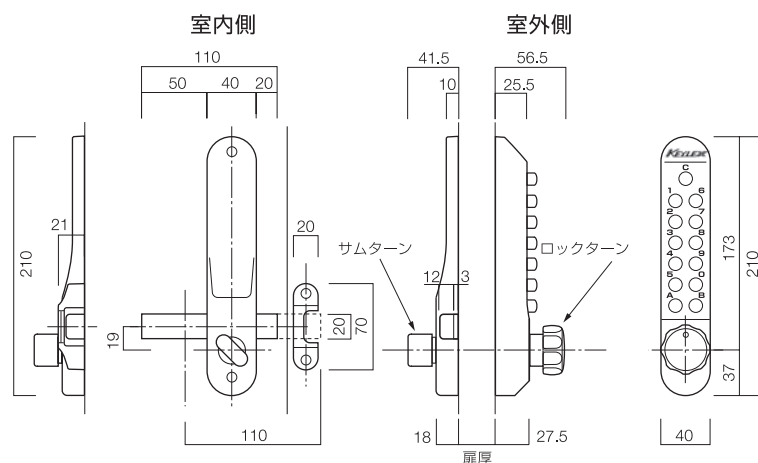
■標準扉厚：30~45mm 標準以外は扉厚をご指定ください。(特注扉厚45~60mm)



面付本締錠
MS(メタリックシルバー) 塗装 室内側

面付本締錠(22204) デッドボルトL=110

■製品図



22204

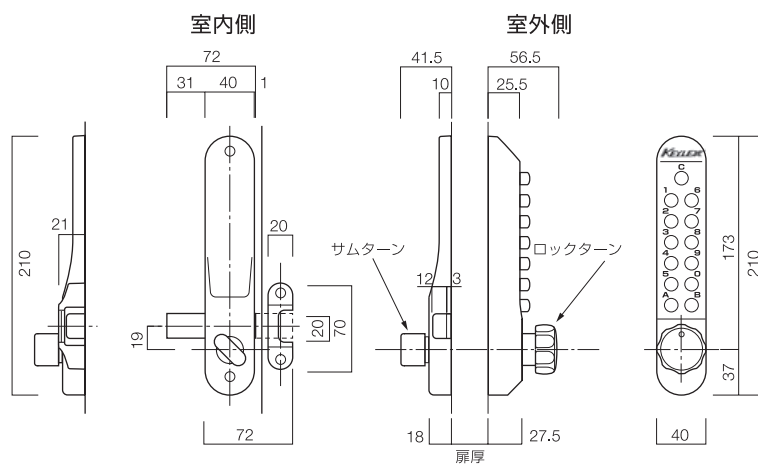
MS MU MG



面付本締錠 Sタイプ
MU(メタリックアンバー) 塗装 室内側(デッドボルトSタイプ)

面付本締錠Sタイプ(22204-9) デッドボルトL=72

■製品図



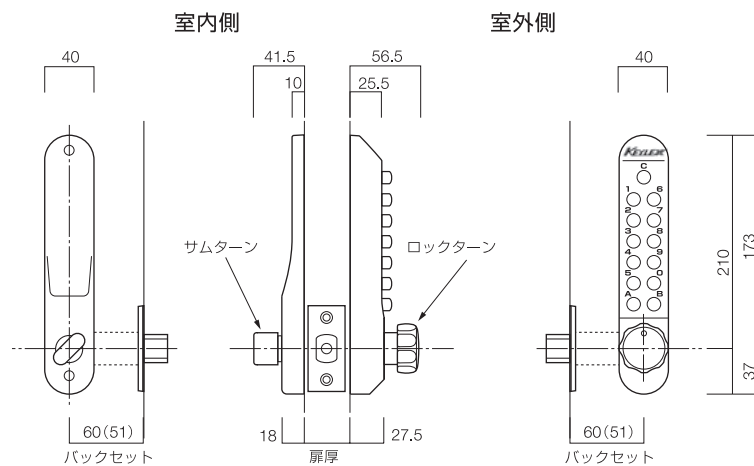
22204-9

MS MU MG



彫込本締錠(22200)

■製品図



MS MU MG

22200

KEYLEX
500

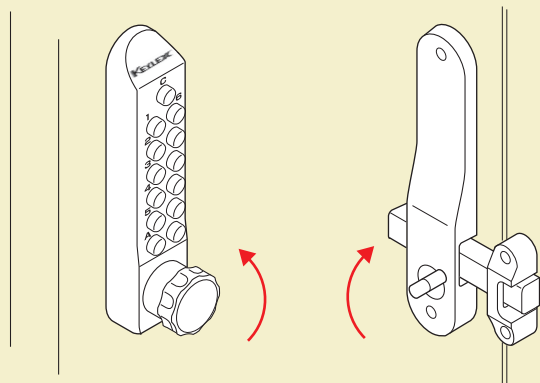
■施錠の方法

室外側から

ロックターン*を丁番*と反対側に回すと施錠されます。

室内側から

サムターン*を丁番*と反対側に回すと施錠されます。



室外側

室内側

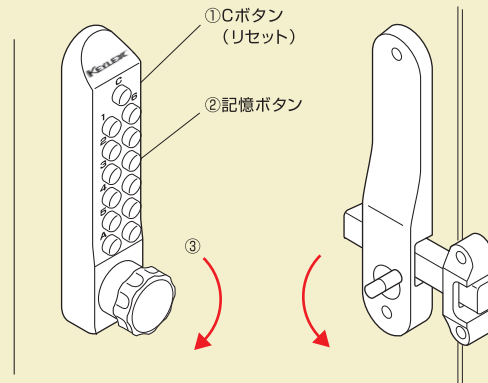
■解錠の方法

室外側から

- ①Cボタンを押してリセットします。
- ②記憶ボタンを押します。
- ③ロックターンを丁番側に回して扉を開けます。

室内側から

サムターンを丁番側に回して扉を開けます。



室外側

室内側

*マークの用語については、巻末(P66・67)の用語集をご覧ください。

KEYLEX® キーレックス 500 面付本締錠／彫込本締錠

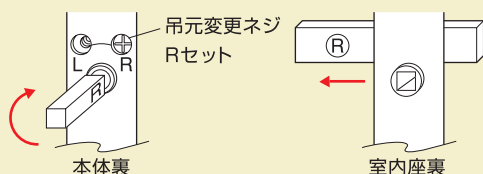
■材 質：亜鉛合金

■仕 上：MS(メタリックシルバー)塗装/MU(メタリックアンバー)塗装/MG(メタリックゴールド)塗装

■標準扉厚：30～45mm 標準以外は扉厚をご指定ください。(特注扉厚45～60mm)

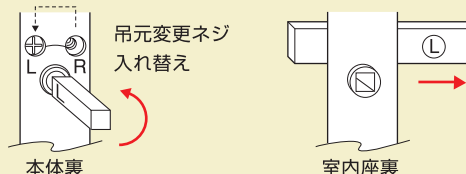
■左右吊元*の変更

●右吊元(工場出荷時標準セット)



- ①本体裏面R穴部に吊元変更ネジがセットされていることを確認します。
- ②吊元変更ネジをR部に固定したまま(ロックターン*にて固定)、角芯棒を右回転しR-Rにセットします。
- ③室内座側デッドをⓇにセットし、取り付ける。

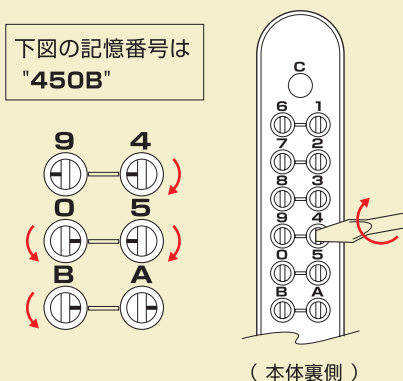
●左吊元(現地にて変更願います)



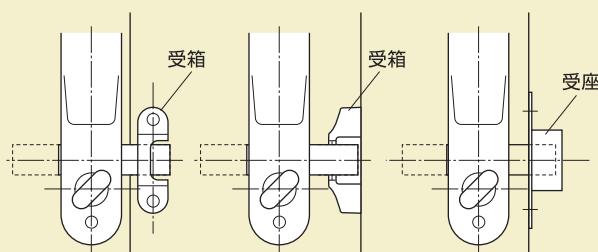
- ①本体裏面の吊元変更ネジをR→Lに変更し、しっかり固定します。
- ②吊元変更ネジをL部に固定したまま(ロックターンにて固定)、角芯棒を左回転しL-Lにセットします。
- ③室内座側デッドをⓁにセットし、取り付ける。

■記憶番号の変更

ロックピンの横溝を、本体中央部のラインに合う様に、マイナスドライバーで合わせます。



■面付本締錠* 受箱*・受座* 使用例



両面ボタンタイプで、内部・外部ともに暗証番号設定が可能。
防犯用の補助錠として最適です。

KEYLEX®

047

面付本締錠
両面ボタンタイプ

両面カバーつき
エアタイト対応

3 colors

- メタリックシルバー
- メタリックアンバー
- メタリックゴールド



適応扉重量40kg以下
標準扉厚30~45mm

記憶番号
4つのボタンを
押す回数で設定

記憶番号の変更
クイックイン
方式

ハンドル

ロックターン式

番号組み合わせ

4,096通り

PAT
※写真は原寸です

KEYLEX® キーレックス 047 面付本締錠・両面ボタンタイプ / 両面カバー付 / エアタイト対応

■材 質：亜鉛合金

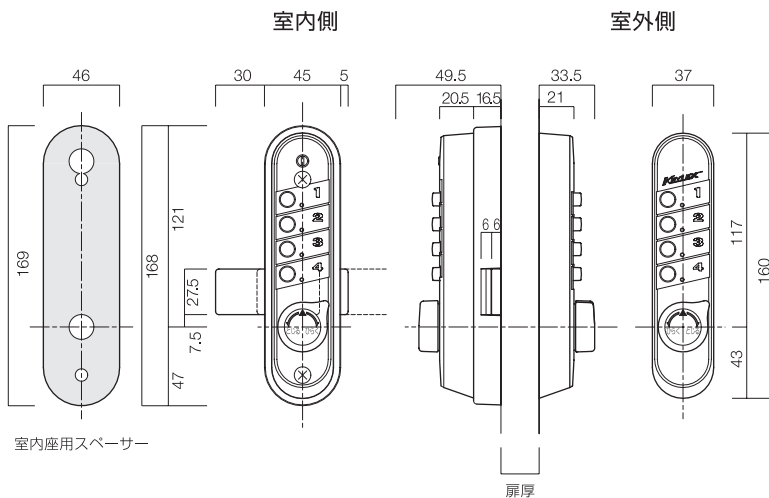
■仕 上：MS (メタリックシルバー) 塗装 / MU (メタリックアンバー) 塗装 / MG (メタリックゴールド) 塗装

■標準扉厚：30~45mm (厚扉エアタイト対応品は45~74mm)



面付本締錠 両面ボタンタイプ (04744)

■製品図



04744

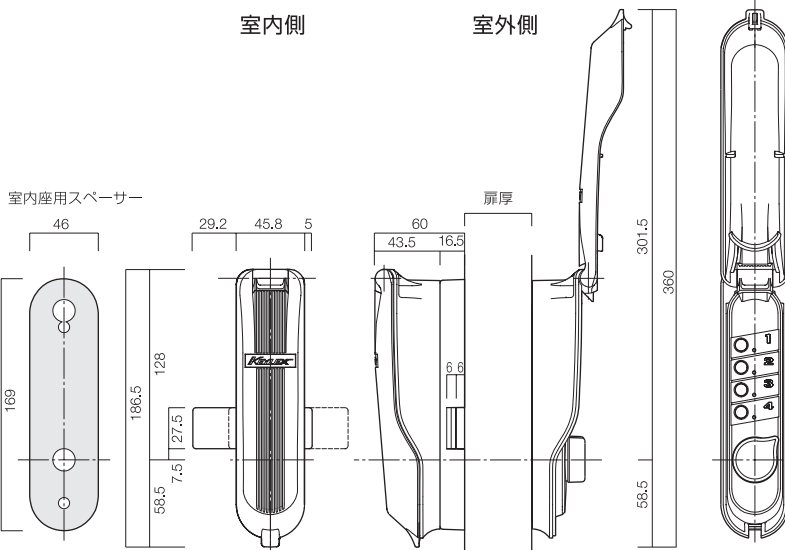
MS MU MG

両面



面付本締錠 両面ボタンタイプ 両面カバー付 (04744C)

■製品図



04744C

MS MU MG

両面 カバー

キーレックス047機能バリエーション
品番は見開きインデックスをご参照ください。

両面 両面ボタンタイプです。

カバー カバー付タイプです。
屋外での使用におすすめです。

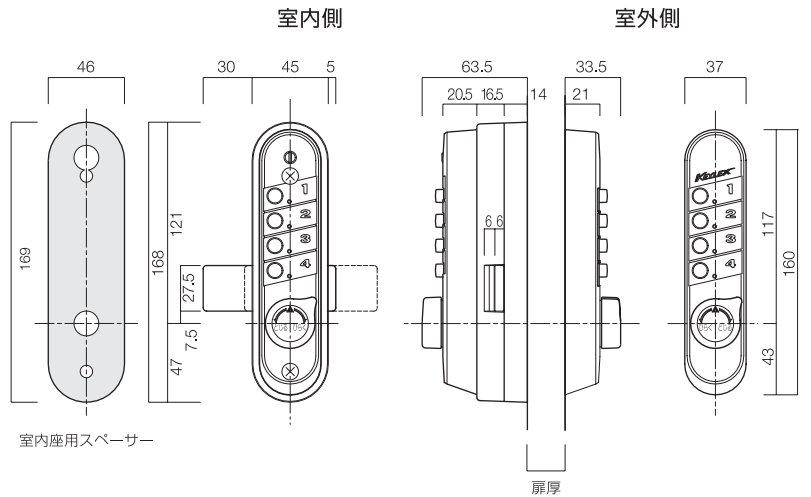


面付本締錠 両面ボタンタイプ
厚扉エアタイト対応品
MU(メタリックアンバー)塗装

室内側

面付本締錠 両面ボタンタイプ 厚扉エアタイト対応品(04744A)

■製品図



MS MU MG

両面

04744A

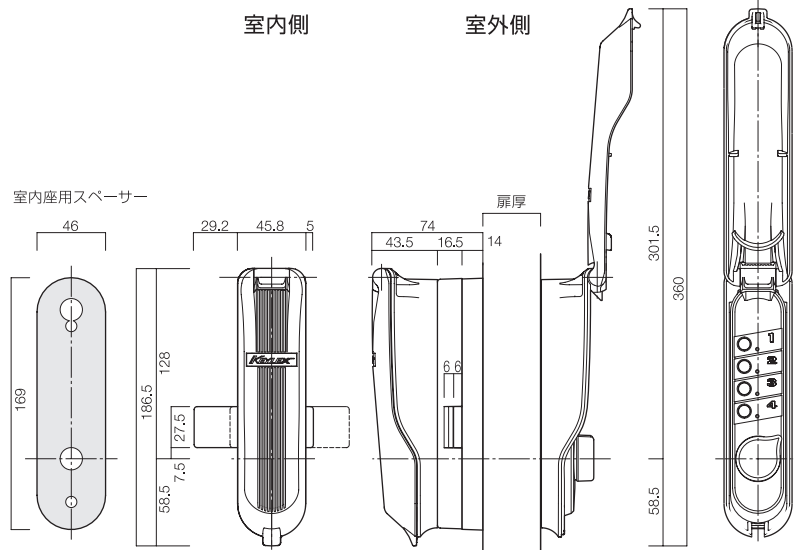


面付本締錠 両面ボタンタイプ
厚扉エアタイト対応品 両面カバー付
MS(メタリックシルバー)塗装

室内側

面付本締錠 両面ボタンタイプ 厚扉エアタイト対応品 カバー付(04744AC)

■製品図



MS MU MG

両面 **カバー**

04744AC

*マークの用語については、巻末(P66・67)の用語集をご覧ください。

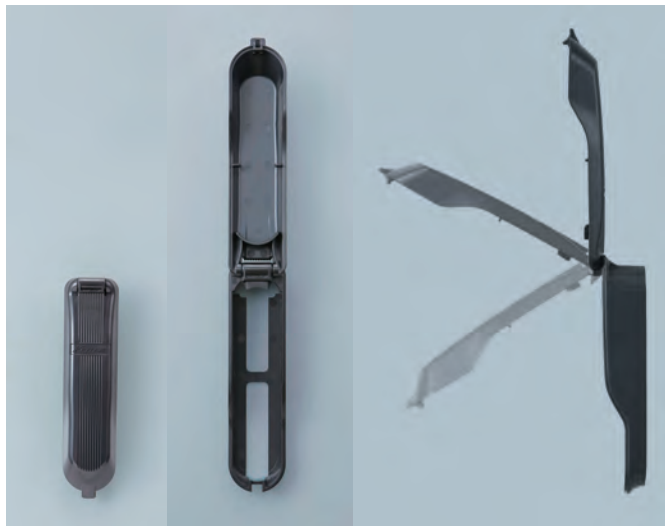
KEYLEX
047

KEYLEX® キーレックス 047 面付本締錠・両面ボタンタイプ／両面カバー付／エアタイト対応

■材 質：亜鉛合金

■仕 上：MS(メタリックシルバー) 塗装／MU(メタリックアンバー) 塗装／MG(メタリックゴールド) 塗装

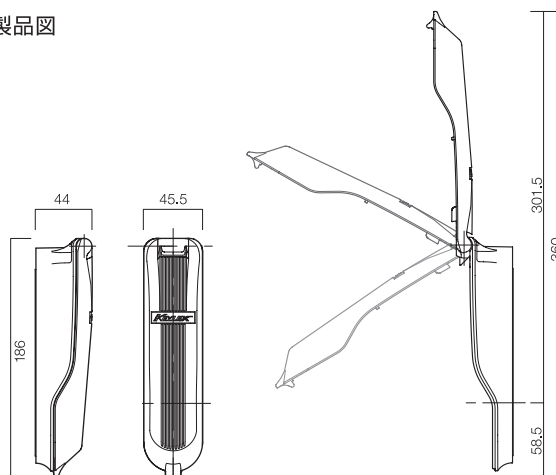
■標準扉厚：30～45mm (扉厚エアタイト対応品は45～74mm)



屋外での使用におすすめです。

047カバー単体 耐候性ABS樹脂(04798)

■製品図



04798

BK

カバー

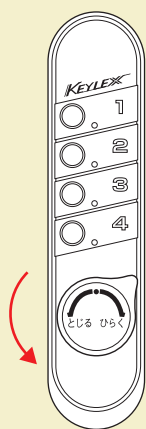
■施錠の方法

室外側から

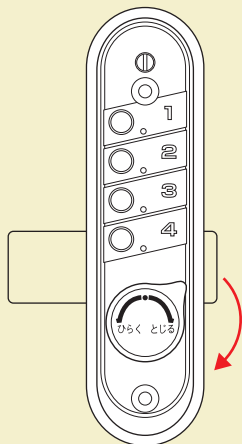
ロックターンを「とじる」の方向に回します。

室内側から

サムターンを「とじる」の方向に回します。



室外側
(右吊元の場合)



室内側

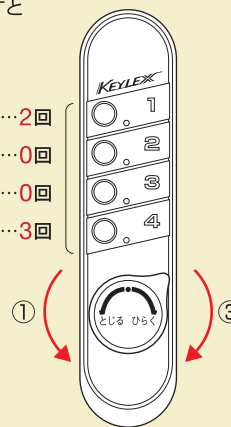
■解錠の方法

キーレックス047は「どのボタンを何回押すか」によって解錠します。

■例：記憶番号 **2003** を設定時

- ①「とじる」の方にロックターンをまわし、リセットします。
- ②1～4のボタンをそれぞれ記憶番号の数だけ押す。
- ③ロックターンを「ひらく」の方向に回すと解錠できます。

- ② 1のボタン…2回
- 2のボタン…0回
- 3のボタン…0回
- 4のボタン…3回



室外側
(右吊元の場合)

◎記憶番号は各ボタン0～7まで設定できます。(1つのボタンにつき最大7回まで押せます)

◎室外・室内別々の記憶番号の設定が可能です。

■記憶番号変更の手順

記憶番号を設定する時、現在設定されている番号を全て0に戻してから再度、新しい記憶番号を設定します。

例：室内 現在の番号 **2003** → **0000** → 新規番号 **0047**

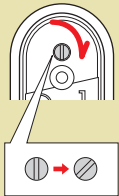
注：室内側、室外側同じ操作ですが、別々に行ってください。

●工場出荷時には記憶番号が設定されていません。
 ([0000]は記憶番号としては使えません)
 最初の記憶番号の設定は、
 ①～④をとばして⑤から行ってください。

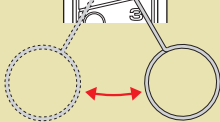
* 室内・室外ともに必ず**扉を開いた状態**で行ってください。
 * 本体を取り外すことなく記憶番号の設定ができます。

1 現在設定されている
 記憶番号 **2003** を押します。
 (ロックターン・サムターン操作はしないでください)
 * 記憶番号を設定しないと変更できません。

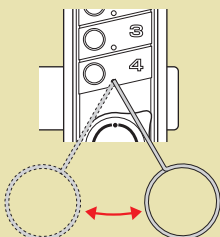
2 切替バーの操作
 (切替バーは室内側です)
 図は室内側です。 室内本体の切替バーの溝をマイナスドライバーで左図のように右45度に傾けます。
 ドライバーは抜きとってください。
 * 切替バーは内外運動しています。



3 記憶番号の解除方法
 1のボタンの隣の挿入穴に記憶変更ピンを挿入し、押し込んだまま左右に傾けてください。
 記憶番号が解除されます。

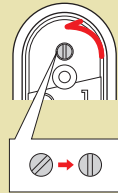


↓ **2 → 0**
2・3のボタンは00のためそのままです。

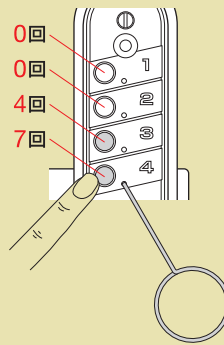


↓ **3 → 0**
 ボタン1からボタン4の記憶番号が**0000**になります。
 (空錠の状態)

4 切替バーを戻す
 切替バーを戻します。
 サムターン (又はロックターン) を回して、自由に施錠ができることを確認してください。



5 新しい記憶番号の設定
 新しい記憶番号**0047**設定します。
 設定するボタンの隣の挿入穴に記憶変更ピンを挿し、押し込んだまま記憶番号設定ボタンを押します。
 例) 記憶番号が**0047**の場合
1のボタンを押さない
2のボタンを押さない
3のボタンを**4**回
4のボタンを**7**回 押します。
 ボタンを押し終わったらピンを抜いてください。
 これで新しい記憶番号が設定されました。



6 室外側も⑤の手順で記憶番号を設定してください。

注：[0000]の設定は空錠